

<学校教育目標及び経営方針>

夢に向かって

輝く、竹田っ子

令和2年度

～夢に向かい、つながりの中で主体的に生きていこうとする子をめざして～

<めざす学校像>

- ・子どもにとって、生き生きのびのびと学習活動ができる学校
- ・保護者や地域の方にとって、信頼と安心のできる学校
- ・教職員にとって、やりがいをもって教育活動ができる学校

<めざす子ども像>

【学力・習慣】自分を大切にできる子【仲間づくり】他とのつながりを大切にできる子チーム竹田
見通し 紋 岩底

重点課題

- 授業改善と学習習慣の確立
- 認め合い、励まし合う仲間づくり
- 基本的な生活習慣の確立

<めざす教職員像>

- ・子ども一人一人を大切にし、子どもと共に伸びる教職員
- ・子ども・保護者・地域から信頼される教職員
- ・絶えず研修に努め、実践力のある教職員

人権教育部

取組の重点

研究：確かな学力を身につけた子どもの育成（学力向上）

人指：豊かな人間関係を築ける子どもの育成（人権意識）

生指：目標に向かって努力する子どもの育成（生活習慣）

人権指導部

人権指導目標『教職員同士の人権意識を高め、心豊かによりよい人間関係を築ける子を育む』

<めざす子ども像>・自分や友達のよさやちがいを認め合える子

《徳》

- キズナ学習（人権学習）**豊かな心の育成**
 - ・男女平等にかかわる課題について
 - ・障害のある人にかかわる課題について
 - ・外国人にかかわる課題について
 - ・生命健康にかかわる課題について
 - ・情報モラルにかかわる課題について
 - ・さまざま人権にかかわる課題について
 - ・将来展望について
- 社会科・道徳・総合的な学習の時間・学校行事等を通して、いじめや人権にかかわる学習を行う。

研究部

研究主題『つながりを大事にした学級経営・生き生きと伝え合い、「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」を大切にした国語の授業』
～話すこと・聞くことの指導を通して伝え合う力を高める～

<めざす子ども像>

- 低)・理由をつけながら話す子　・大事なことを落とさずに聞く子
・話の内容を確かめたり分からぬことを聞いたりする子
- 中)・大事なことが伝わるように話す子　・要点をまとめながら聞く子
・積極的に発言したり質問したりする子
- 高)・聞き手の反応を確かめながら話す子　・話の要点をまとめたり自分の考えと比べたりして聞く子　・考えを広げたり、深めたり、新しい視点を見つけたりする子
・自分なりに表現する子　・話の内容をどうえながら集中して聞く子
・相手の発言を受けて話す子

確かに学力の育成

- ・つながりを大事にした学級経営
・「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」を大切にした授業
・毎日の家庭学習、自学自習の習慣化
・スキルタイム、チャレンジタイムの充実

《知》

生活指導部

指導方針『一人一人の子どもと徹底的に向き合う生活指導(児童理解)』

<めざす子ども像>

- ・基本的な生活習慣を確立する子ども
- ・当たり前のことを当たり前にできる子ども

《体》

健やかな体の育成（児童理解を基盤とした学級経営）

- ・みそあじ運動(みじたく、そうじ、あいさつ、じかん)の徹底
- ・朝活の設定
- ・学習計画表の活用
- ・学校のきまりについての共通理解
- ・食(給食)に関する指導
- ・教育環境の整備
- ・保護者や地域の方との連携
- ・問題行動(いじめ等の防止、早期の発見・対応)

子どものおかれている状況を把握し、子どもに届く教育活動の実践

<学年・学級経営>